

学術ポータルSaaS『Ufinity』

—インターネット上の学術情報を横断的に検索

—多様なニーズに応じた学術ポータルを簡単構築—

富士通株式会社

Ufinity - 学術ポータルは、更なる利用者サービスの向上を目的とした、学術情報へのアクセスを一括して支援するための学術ポータルサービスです。国立情報学研究所が研究開発しているオープンソースソフトウェア NetCommons®2 系をベースに、図書館向け横断検索機能や自館 OPAC 連携機能を付加して SaaS 形式でご提供します。

Ufinity の特長

① 自由自在

- ・ポータルサイトのレイアウトや設定は Web ページ作成機能でブラウザ上から簡単操作が可能です。
- ・契約期間も自由に設定可能です。月額での契約も可能です。

② 高度な機能

- ・外部データベースや OPAC との横断検索機能を標準装備しています。検索結果を元にリンクリゾルバ、自館 OPAC とシームレスなデータ連携を実現します。(OPAC 連携機能は iLiswave-J をご導入いただいている場合に限りです。)

③ 安全・安心

- ・富士通データセンターでサーバを管理しているのでセキュリティ対策やバックアップも万全です。
- ・サーバ管理の必要がないため、システム管理の省力化を実現します。



SaaS とは、software as a service の略で、システムを自前で所有するのではなく、ネットワークを通じてソフトウェアをご利用いただけるサービスです。